

実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	木津川市
提案プロジェクト名	NIMBY(ニンビー)なごみ焼却場から地域に望まれる環境未来型エコプラントづくりプロジェクト
① 実施体制(構成主体と役割分担)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small> 新たなエネルギープラントの実現に関して、ごみ焼却施設には安定稼働が最も求められることから、プロジェクトの実施に際しては、実用可能性を見極めることが大切です。特にこれまで焼却による熱エネルギーを地域還元することが難しい100t/日クラスの焼却炉においては、現行技術の更なる向上・効率化若しくは新たな技術による発電機能が求められると考えますが、単なる研究にとどまらず、パッケージとして実用化するための実施体制としては、行政と民間事業者による共同体制が必要です。したがって、行政の役割としては、エネルギープラントとしての活用策と具体的なエネルギープラント(ごみ焼却施設)の設置スケジュールを明確にし、焼却炉プラントメーカー・発電技術メーカーの役割としては、設置スケジュール及び新技術の導入策を考慮した研究開発など、プロジェクトの目的・趣旨を実現するためのプロジェクトチームを設置することが求められると考えます。	
② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small> 未記入	
③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small> 未記入	
④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)	
<small>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</small> 未記入	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。